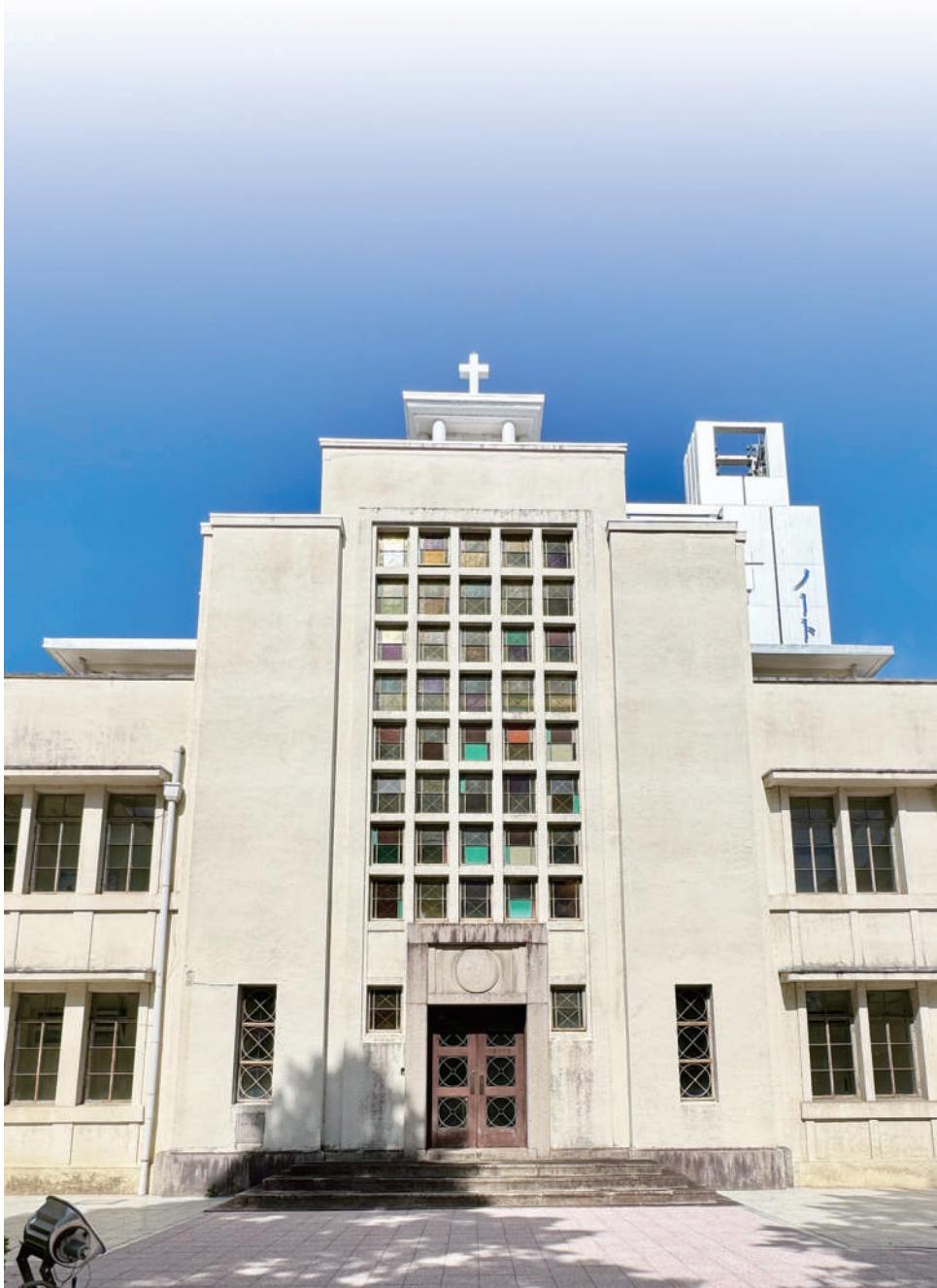


会報

第61号

CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 3 学長挨拶
- 4 特集
- 6 2024年度 活動報告
- 7 ボランティア
- 8 学生支援事業
- 10 支部だより
- 12 総会報告
- 13 代議員名簿・文化講座
- 14 同窓会より
- 15 大学からのお知らせ
- 16 ホームカミングデーのご案内



凛とした佇まいのノートルダムホール東棟 大学聖堂

ノートルダム清心女子大学同窓会 会長 横溝洋子



昨年五月の代議員総会から始動した新年度も、一年を迎えることができました。多くの同窓生の皆様のご協力はもとより、津田理事長兼学長、諸先生方のご助言、ご指導を仰ぎながら、十六名の理事を中心に、各支部長の皆様、代議員の皆様のご協力のもと、今まで以上に努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本大学は昨年、シスター来日百年周年という大きな節目を迎えることができ、次の新しい百年に突入いたしました。そして昨年より「国際文化学部」と「情報デザイン学部」がスタートし、新学棟であるトリニティホールも活気をみせています。

本大学は、学生のほとんどが就職するという現状になっています。

同窓会として現在の学生に対し何をサポートできるか常に考えています。現在、奨学金制度と資格取

新たな挑戦が人生を豊かにする

ノートルダム清心学園 理事長
ノートルダム清心女子大学 学長 津田 葵



卒業生の皆様、お元気でいらっしゃいますか。

今年度も、学部生六〇八名、大学院生十二名の入学生を迎え、多くの学生が遊びに励み、キャンパスには活気があふれています。教育・研究活動の充実はもちろん、課外活動にも力を入れ、学生たちはさまざまな挑戦を続けています。また、同窓生の皆様の温かいご支援のお陰で、大学の発展をさらに進めることができています。母校の歩みとともに支えてくださることに心より感謝申し上げます。これからも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

この春、皆様の仲間入りをされた卒業生をご紹介します。その卒業生とは三谷原るり子さんといいます。七十歳で学びの門出を迎えた。幼少期から学ぶことが好きだった彼女は、十八歳のとき本学の英文学科に合格するも、家計への

配慮から公立短大へ進学し、卒業後は幼稚園教諭として約四十年間勤務されました。しかし、四年制大学で学びたいという思いは消えることなく、心に灯をともしていました。転機は四十年の頃、公開講座でシスター渡辺和子と出会い、「いつでも学びにいらっしゃい」と励まされたことでした。長年胸に残るその言葉と、家族の後押しを受け、六十八歳で社会人編入試験に挑戦。努力の末、人間生活学部児童学科への合格を果たし、二年間の学生生活が始まりました。三谷原さんは、児童学科科目はもちろん、キリスト教文化、古代文学など幅広く学び、卒業論文では「サクセスフルエイジング—豊かな老後を迎えるには」をテーマに、自身や家族の生き方を振り返りました。健康で充実した人生には、他者との関わりが重要であると結論づけ、学びと実践を結びつけています。学生生活では、障がいのある学生の支援や大学祭での活動にも積極的に参加されました。世代を超えた交流も楽しみながら、日々の学びに全力を注ぎました。

卒業後は、ご主人と共に地域での子ども食堂の運営や、ボランティア活動等を継続して行っています。資格取得講座では、学内の空き時間を活用し受講できるようにして支援しています。同窓生の皆様も受講できますのでご興味のある方はお問い合わせください。またこの十一月二日の大学祭初日に開催する「同窓生の集い」では同窓会のボランティア部会である「エンジェル会」によるハンドベル演奏をしていただくことになります。

現在のノートルダム清心女子大学が、就職率に関して国内でトップクラスに位置し、眞面目に仕事に向かう態度も高い評価をいただいているという事は、ひとえに同窓生の皆様の多くが就職した先で、社会の中で、必要とされている存在になっていたからこそ結果です。

これからもノートルダム清心女子大学を母校とする誇りを再認識し、皆様からのご指導や助言をお聞かせいただきながら、そして大学と連携をとりながら、同窓生の皆様が楽しく参加できる同窓会を目指してまいりましょう。

それが母校の発展の一助となりますことを心より願っています。これからも新しく進化していく母校を、同窓会として皆様と力を合わせて応援してまいりましょう。

聞かせいただきながら、そして大学の皆様が楽しく参加できる同窓会を目指して活動する所存です。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願っています。これまで活動する所存です。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願っています。これ

活動にも取り組む予定だそうです。

「学びには年齢の制限はない」という言葉には、人生の忘れ物を見つけたような宝物だった」と語っています。

三谷原さんの姿は、リカレント教育の意義と魅力を示してくれる素晴らしい例です。長年抱き続けた学びへの情熱を形にし、年齢に関係なく挑戦し続けるその姿勢は、多くの人に感動を与えてくれました。卒業生の皆様にも、学び続ける喜びと、新たな挑戦への勇気を届けてくれることでしょう。

卒業生の皆様がそれぞれの場所で培われた知識や経験を活かし、社会で活躍されていることを大変嬉しく思います。本学での学びが皆様の人生に彩りを添え、今なお新たな挑戦の原動力となっています。卒業後は、皆様の歩みを支え、共に成長し続ける場でありたいと願っています。今後とも変わらぬご支援と温かいお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新学棟トリニティホール

2024年7月16日(火)、新学棟3階トリニティコモンズにて、竣工式が挙行されました。



トリニティホールの〈トリニティ〉は、まことの一致、親しい交わり、深い喜びを表しています。〈父と子と聖霊〉という三位一体の神の御恵みを受けて、新学棟が多様な人々の交わりと研鑽の場となるようにという思いが込められています。

(ND BULLETIN Vol.212より)

トリニティホールの中は… ちょっとのぞいてみましょう。



1階ラウンジではディスプレイによって学生生活に必要な情報も見ることができます



PC教室の前面に大型ディスプレイ、そして各机にパソコンが設置されています



各教室には液晶プロジェクター、電動スクリーン、大画面モニター等が備えられています



使いやすく学生に人気のパウダールーム



3～6階のフロアにはクラスフラワー(バラ、藤、菊、松)の4色が取り入れられています

新しいものに目を向けながら、古いものも大切にという思い、そして「卒業後いつでも母校に帰ってきてください」というお気持ちから伝統のクラスカラーを取り入れられたそうです。

この最新設備を備えたトリニティホールが加わった大学で、充実した学生生活を送つてほしいと思います。



ナミュール・ノートルダム修道女会創立者
聖ジュリー・ビリアート

シスター来日100周年



1924年8月、学校法人ノートルダム清心学園の設立母体であるナミュール・ノートルダム修道女会の6名のシスターがアメリカ合衆国から来岡し、カトリックの修道会ショファイユの幼きイエズス会が経営していた清心高等女学校の運営を引き継ぎました。2024年はそれからちょうど100周年にあたります。

この節目の年を迎えて、ノートルダム清心女子大学の原点を振り返ってみました。

1924

ナミュール・ノートルダム修道女会 6名のシスター来岡
聖ジュリーの精神を実践する 6名のシスターたちがアメリカ合衆国から来岡。
清心高等女学校の運営を引き継ぐ。



1944

岡山清心女子専門学校創立
物理化学科、保健科、被服科で始まる。ノートルダム清心女子大学の前身。



1949

ノートルダム清心女子大学創立
初代学長シスターメリーコスカの英断により岡山県下最初の新制大学、そして中四国初の4年制女子大学として創立。



2024

シスター来日100周年

100周年を節目に、大学は国際文化学部と情報デザイン学部を新設。また、地上7階建ての最新設備を備えた新学棟「トリニティホール」を竣工。国内外の学生、教職員、研究者が集う交流の場を提供。



2024年10月26日(土)カトリック岡山教会 聖堂にて来日100周年を記念したミサが行われました。今までの100年への感謝とこれから先の未来への希望を祈りました。

プレゼンテーションコンテスト

令和六年十一月四日(祝・月)大学祭二日目、本学ヨゼフホールの大ホールにて、プレゼンテーションコンテストを開催しました。今年は、シスター来日百周年記念事業の一環として「ノートルダムトロフィー」と名称を改め、大学公認サークルE.L.A.S.主催、同窓会共催で、高校生部門と大学生部門の二部制で開催する運びとなりました。午前に高校生対象「第二十五回ノートルダムトロフィー English Presentation Contest」、午後からは大学生対象「第五十一回ノートルダム杯全日本大学生英語弁論大会」を行いました。

高校生部門は一次審査を通過した七名が「Our Voices ~今伝えたいこと~」というテーマで五分間のプレゼンテーションを行い、大学生部門の五名の出場者は、自身の伝えたいテーマで八分間のスピーチを行いました。緊張の中にも自分の考えや思いを熱心に伝えようとする発表者の真摯な態度に感銘を強く受けました。心より敬意を表したいと思います。

また当日は、ナミュール・ノートルダム修道女会からシスターMary Johnson総長、シスターAseyo、島修道院からシスター三宅が見学に来られました。

開催にあたりましては、津田学長、小橋英文学科長、木津教授、E.L.A.S.顧問Kathryn Bows准教授にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

2024 Notre Dame Trophy

受賞者(受賞時の学年)

【高校生部門】English Presentation Contest

最優秀賞 関根 碧海 岡山理科大学附属高等学校 1年

2位 仁科 紗和子 岡山操山高等学校 3年

3位 佐藤 亜衣 清心女子高等学校 1年

市長賞 岡村 雅 岡山学芸館高等学校 3年

【大学生部門】English Speech Contest

最優秀賞 中曾 陽菜 ノートルダム清心女子大学 3年

2位 秋 陽菜 ノートルダム清心女子大学 3年

市長賞 成瀬 公紀 法政大学 2年



大学生部門の出場者と主催のE.L.A.S.メンバー

高校生部門

二〇二四年度 ホームカミング

二〇二四年度ホームカミングデー「同窓生の集い」は、二〇二四年十一月三日(日)、大学祭初日に、本学ヨゼフホールB棟三階で開催いたしました。学長をはじめ、小林副学長、金山副学長、高橋名誉教授のご臨席を賜り、和やかに開催されました。

今回から、卒業後五十年と三十年の二期の皆様を招待期としてご案内することとし、大学二十二期、四十二期の皆様十七名を含む七十五名が参加しました。

村中李衣元本学児童学科教授をお招きし、ご講話ををしていただきました。村中先生のご活躍のパネルも会場内に掲示し、「立ちあう保育」を出版するまでに至った経緯、読み聞かせや子どもたちとのかかわり方など具体的な事例をわかりやすくほえました。お話しくださいました。充実したひとときでした。

閉会後には、大学のご協力をいただき、学内ツアーや見学ツアーも一層充実していました。今年は、新学部も開設され、新学棟トリニティホールも建設されましたので、評をいただきました。

今年のホームカミングデーは、二〇二五年十一月二日(日)大学祭初日に開催いたします。

大学卒業五十年(二十三期)卒業三十周年(四十三期)の方をご招待いたします。多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。



村中李衣先生のご講話

ホームカミングに参加して

大学二十二期

卒業五十年をお祝いいたしました。この学舎で共に過ごした皆様が、各自の置かれた場所で花を咲かせ、再びここに集うことができ、感慨深いひとときを過ごしました。温かいおもてなしに、深く感謝いたします。

大学の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

(大・二十二・食 今中裕子)

会の後の学内見学ツアーでは、学生時代にタイムスリップして楽しみました。そして、建学の精神を守りつつ、時代とともに進化した大学を肌で感じました。

大学の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

(大・二十二・食 今中裕子)

卒業五十年をお祝いいたしました。この学舎で共に過ごした皆様が、各自の置かれた場所で花を咲かせ、再びここに集うことができ、感慨深いひとときを過ごしました。温かいおもてなしに、深く感謝いたします。

ありがとうございました。

おかげさまで、学友と再会し、共に元気で語らい合いました。喜びをかみしめるひとときとなりました。

シスター来日百周年、新学部設置、新学棟竣工と、大学の歴史と発展を集いと学内ツアーやお話を通じて肌で感じることができました。

先生方先輩方に感謝して、また元気で励むことを心に誓いました。今回参加が叶わなかつた学友の皆さん、次の機会にはぜひお会いできたらと願っております。

(大・四十二・児 林知子)

大学四十二期

この度は卒業三十周年の節目に、秋も深まつた晴天の中、心温まる手作りのおもてなしでご招待いただき誠にありがとうございました。

お喜びをかみしめるひとときとなりました。

おかげさまで、学友と再会し、共に元気で語らい合いました。喜びをかみしめるひとときとなりました。

シスター来日百周年、新学部設置、新学棟竣工と、大学の歴史と発展を集いと学内ツアーやお話を通じて肌で感じることができました。

先生方先輩方に感謝して、また元気で励むことを心に誓いました。今回参加が叶わなかつた学友の皆さん、次の機会にはぜひお会いできたらと願っております。

(大・四十二・児 林知子)

(大・二十・食 片岡富子)

マフラー

肌ざわりのよい布ぞうり

愛らしい雪だるま



(大・二十六・児 吉田満穂)

フリージアの会は、同窓生たちが交流しながら手芸を楽しみ、奨学生を応援できる場です。手作りの作品たちは、きっとあなたを癒してくれるはずです。懐かしい大学でお待ちしています。

(大・二十六・児 山本美智子)

2024年 ハンドベル演奏活動

7月20日 早島塩津いきいきサロン

11月20日 早島花みずき会

11月23日 妙法寺

12月13日 平田サロン



大学卒業30年を迎えた42期の皆さま

ゆめ文庫

ゆめ文庫 新刊目録

かぐや姫	平田 昭吾
やさいのおなか	きうち かつ
マッチ売りの少女	平田 昭吾
カビバラのだるまさんがころんだ	中川 ひろたか
あやちゃんのうまれたひ	浜田 桂子
ピノキオ	平田 昭吾
おやゆびひめ	平田 昭吾
あきののはらのおくりもの	かわかみ たかこ
はらべこあおむし	エリック・カール
まほうのわくわくおにぎり	まいのおやつ
へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう
人をそでてる	渡辺 和子
じいちゃんバナナばあちゃんバナナ	のし さやか
ひの星	斎藤 隆介
りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ



フリージアの会

岩田美津子さん―全盲で二児の母親。点訳絵本の製作貸出の「ふれあい文庫」の代表。目の見える人と見えない人が一緒に楽しむ絵本の製作と点訳絵本の出版と普及を考える会を発足。自分が見える息子に絵本を読んであげるという思いから製作へと続く。岡山で岩田さんの講演会に参加した時、数々の私達ゆめ文庫では、岩田さんの「点訳努力と苦労を重ね点訳絵本を製作した経緯をお聞きし、とても感動しました。岩田さんの講演会に参考に日々作っていいます。ゆめ文庫の活動は、第二・第四曜日十時から。点訳絵本に興味のある方は是非のぞいてみてください。只今五百冊を越える蔵書と共に、お待ちしております。

大学祭のバザーでは、毎年うれしい出会いがあります。昨年度は、いつものバザー会場とは別に、「同窓生の集い」の会場の入口にも作品を並べさせていただきました。多くの方が購入してくださいました。「学生のときに奨学金をもらっていたので、この中で、「学生のときに奨学金をもらっていたので、この奨学生支援バザーには毎年訪れて、買わせていただきたい」と言わられた方に出会いました。奨学金に助けられた人が、次の奨学生を助ける人になる。同窓会が長い間続けてきたことに意味があつたと感じて、心が温かくなりました。フリージアの会も、けられた人が、次の奨学生を助ける人になる。同窓会が長い間続けてきたことに意味があつたと感じて、心が温かくなりました。フリージアの会も、うに長くつないでいきました。

フリージアの会は、同窓生たちが交流しながら手芸を楽しみ、奨学生を応援できる場です。手作りの作品たちは、きっとあなたを癒してくれるはずです。懐かしい大学でお待ちしています。

エンジェル会

一昨年、私は「やつてみない?」のお誘いでボランティアグループ「エンジェル会」のハンドベルの練習を覗いてみました。一人がいくつものベルを担当。一人がいくつものベルを担当。一人がいくつものベルを担当。一人がいくつものベルを担当。ハンドベルに入れていただいています。

エンジェル会としては、本来のボランティア活動である旭川莊以来、実施はかなつております。代わりに、地域の方や同窓会の方等からのお声がけで演奏の機会をいただいています。

ただ今、新米の私は先輩の背中を見ながらアタフタと笑いながらの練習中です。ハンドベルの楽しさを皆様と分かち合い、どなたかのお役に立てられる日がくればと願っています。

ただ今、新米の私は先輩の背中を見ながらアタフタと笑いながらの練習中です。ハンドベルの楽しさを皆様と分かち合い、どなたかのお役に立てられる日がくればと願っています。

大学四十二期

この度は卒業三十周年の節目に、秋も深まつた晴天の中、心温まる手作りのおもてなしでご招待いただきました。喜びをかみしめるひとときとなりました。

おかげさまで、学友と再会し、共に元気で語らい合いました。喜びをかみしめるひとときとなりました。

シスター来日百周年、新学部設置、新学棟竣工と、大学の歴史と発展を集いと学内ツアーやお話を通じて肌で感じることができました。

先生方先輩方に感謝して、また元気で励むことを心に誓いました。今回参加が叶わなかつた学友の皆さん、次の機会にはぜひお会いできたらと願っております。

(大・四十二・児 林知子)

大学卒業30年を迎えた42期の皆さま

大学四十二期

卒業五十年をお祝いいたしました。ありがとうございます。この学舎で共に過ごした皆様が、各自の置かれた場所で花を咲かせ、再びここに集うことができ、感慨深いひとときを過ごしました。温かいおもてなしに、深く感謝いたします。

(大・四十二・児 林知子)

大学卒業50年を迎えた22期の皆さま

授学生支援バザー

二〇二四年度の「奨学生支援バザー」は、季節はずれの台風の影響を心配しておりましたが、当日は天候も回復し、十一月三日(日)の大学祭初日に無事開催することができました。

そして、「遊休品」「セレクトコーナー」、焼き菓子などの「食品コーナー」に加え、今回は同窓生の方のご協力により、「似顔絵」「占い」「セルフリンパマッサージ」のマイショップを設けることができ、いろいろな世代の方に楽しんでもらいました。

また、毎年恒例であるフリージアの会の心のこもった手作り作品は、大勢の方が楽しみにされており、大盛況でした。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝いたしますとともに、今年度も引き続きご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。なお、バザーの開催時間は、通常通り十時から十四時の時間帯を予定しております。同窓生の皆様のお越しをお待ちしております。

2025年度 奨学生支援バザー

- ◆11月2日(日) ヨゼフホールラウンジ
フリージアの会(手作り品)、マイショップ、セレクトショップ、遊休品、ブランドリユース品
10時～14時

☆遊休品、ブランドリユース品寄贈のお願い

手作り品、遊休品、ブランドリユース品をご提供ください。

※Tシャツなどの古着はご遠慮ください。

- ◆受付期間 9月～10月10日(金)

- ◆問合せ 同窓会事務局
TEL : (086)253-8496
Mail : rurudo@theia.ocn.ne.jp

2025年度 ノートルダム清心女子大学同窓会 奨学生



2025年度奨学生証書授与式にて

2024年度 同窓会奨励賞 (受賞時の学年)

団体

- ◆国際コミュニケーションセミナーグループ
- ◆よむよむふむふむプロジェクト
- ◆情報デザイン学部 × 岡山県立図書館協力企画
- ◆剣道部

個人

- ◆人間生活学科
- ◆人間生活学科
- ◆児童学科
- ◆児童学科
- ◆児童学科
- ◆食品栄養学科



奨学生事業

資格取得支援学内講座

奨学生制度は、一九五四年に発足以来、長きにわたって愛と奉仕の精神に基づき受け継がれてきました。

現在、一年生から院生まで多くの学生を対象として人物、学業、成績などを考慮し、選ばれた学生に返還不要の奨学生として年額二十八万円を給付しています。

奨学生委員会では、六月と十一月に二〇二四年度の奨学生に対し、指導報告会を行いました。会うたびに奨学生としての自覚をもって成長している学生の話を聞くことが出来、嬉しく思いました。

また、二〇二四年十一月には、次年度の奨学生の第一次選考会が開催されました。二〇二五年一月には第二次選考会が開催され、厳正な審査のもと二〇二五年度の奨学生四名を決定しました。選ばれた奨学生には更なる飛躍を願っています。

二〇二四年度は、延べ五一三名の学生が学内講座を受講し、各種資格取得に励みました。

パソコンのMOS資格と秘書検定二級の試験は学内で実施しました。秘書検定二級講座が五年ぶりに開講され、一次の筆記試験・二次の面接試験を突破した学生が合格を掴んでいます。

公務員試験対策学内講座及び教員採用試験対策学内講座は、昨年に引き続き申込者が定員に達せず不開講という残念な結果となりました。対応策として、提携先の予備校にて代替講座を開講し、申し込んだ学生の希望に応えられるよう努めました。昨今の社会情勢の変化に伴い、公務員や教員の志望者が減少していることが考えられます。検討の結果、二〇二五年度から公務員教員試験対策講座は学内での開講を取りやめることとなりました。今後は、公務員や教員を志望する学生に向けて提携先予備校への斡旋を行います。

引き続き、同窓会として真摯に学生支援を続けてまいります。

●パソコン資格取得講座

Microsoft Office Specialist (MOS)

コース	受講者数	合格者数
2 級	39	35
Word アソシエイト (一般)	159	114
Word エキスパート (上級)	17	18
Excel アソシエイト (一般)	171	102
Excel エキスパート (上級)	24	21
Power Point	96	94
合 計	467	349

受賞しました!
2024年度 文部科学省後援
秘書技能検定 団体優秀賞

受賞しました!

《団体賞》2024年度オデッセイ アワード
マイクロソフト オフィス スペシャリスト 大学・短期大学部門 入賞

《個人賞》日本語日本文学科 3年
「MOS世界学生大会 2025」PowerPoint 部門 入賞
人間生活学科 3年
「MOS世界学生大会 2025」Excel 部門 入賞

●公務員・教員採用試験対策講座 (2024年受験)

(学内講座不開講により、東京アカデミーでの代替講座)

コース	受講者数	合格者数
公務員試験対策講座	11	5
教員採用試験対策講座	19	17

※公務員講座の受講者には
2年生を含む



フリージアの会手作り品コーナー



奨学生支援バザー

2024年度 寄附金・バザー協力者一覧 (敬称略)

支部だより

— 支部活動にご協力いただける方を募集しています —

●九州支部 (729人)

2024年9月15日、鹿児島サンロイヤルホテルにて第20回九州支部総会・懇親会を開催しました。懇親会には津田学長、高橋名誉教授、同窓会より友實副会長、妹尾理事にご臨席いただきました。初めて参加される方、九州支部以外の方も多数いらっしゃいましたが、年代や所属の垣根を超えて親睦を深め、心温まる時間を過ごすことが出来ました。

次回は2026年福岡での開催となります。一人でも多くの方とお会いできることを楽しみにしております。

支部長 柴田久美 連絡先 090-7459-1099



雄大な桜島とともに

●四国支部 (1,410人)

四国支部の同窓生の皆さまお変わりありませんか。昨年は、11月16日に6年ぶりに四国支部総会を開催することができました。会場の愛媛県今治市のいまばり交流センター「はーぱりー」は、しまなみ海道絶景スポットで参加してくださった方は印象に残ったことでしょう。四国支部ではこの4月から事務局が香川県に移ります。



笑顔があふれた第18回四国支部総会

前支部長 正岡ふゆみ 連絡先 090-8284-1228

●広島支部 (1,729人)

ノーベル平和賞受賞の知らせが日本被団協に届けられたその翌日の令和6年10月12日、原爆ドームを臨む「広島の宿 相生」にて第27回広島支部総会・懇親会を開催いたしました。同窓会本部より横溝洋子会長、荒内和美理事にお越しいただき、会員同士思い出話に花を咲かせました。大学のスライド上映あり、メッセージ紹介、くじ引きありと笑顔があふれ、平和なひとときをご一緒くださった皆さま、本当にありがとうございました。



6年ぶりの交流です

支部長 濱田晶子 連絡先 090-1688-2322

●岡山県支部 (17,697人)

2025年7月5日、ANAクラウンプラザホテルで第14回岡山県支部総会・懇親会を開催いたします。発会記念時に同窓会館脇に植樹された花みずきが28年を経て、今年も生き生きと花を咲かせました。岡山県支部もこの花みずきのように発展し続けてほしいという想いを込め、支部役員が心を一つにして総会開催に向けて準備を進めています。

母校が一望できる会場にて一人でも多くの皆様方のご参加を役員一同心からお待ちしております。



新役員を迎える総会に向けてがんばっています

支部長 大月昌子 連絡先 090-1331-7648

■ 2025年度支部長会報告



令和7年5月31日(土)にノートルダム清心女子大学中央棟8階の会議室において、支部長会を開催しました。

全国9支部から支部長にお集まりいただき、令和6年度の活動報告や問題点などを話し合い、有意義な時間を過ごしました。

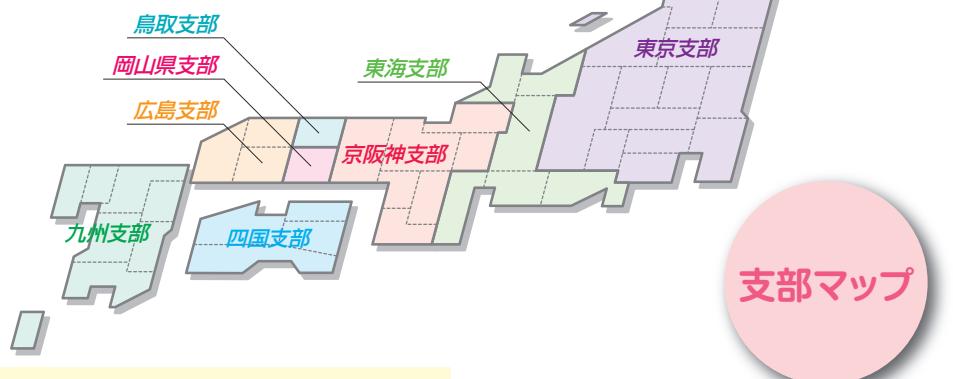
2025年度の支部総会は以下の支部が開催予定ですので、この機会にご自身の所属する支部総会へぜひご参加ください。

詳細につきましては支部からご案内をご覧いただき、ご不明な点がありましたら支部へご連絡をお願いいたします。

■ 2025年度支部総会開催予定表

支部名	日時	場所	招待者
東京支部	9月14日(日) 10:45頃~14:30頃	清澄庭園 大正記念館	津田葵学長ほか
東海支部	11月15日(土) 14:00~15:30	TKPガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口	津田葵学長
岡山県支部	7月5日(土) 11:00~14:30	ANAクラウンプラザホテル岡山	津田葵学長、菊永茂司常務理事

※本来であれば北海道支部ユリア会も総会開催年度となります。2026年が設立40周年となるため来年度の開催を予定しています。



★ 支部会費納入のお願い ★

同窓生は、同窓会会則第2章第7条「会員は、すべていすれかの支部に所属するものとする」により、必ずいすれかの支部に所属することになっております(※どの支部に所属しているかは、同窓会支部規程をご覧ください)。支部会費の納入をよろしくお願いいたします。

※各支部の会員数は2025年5月現在のものです

●東海支部 (577人)

東海支部では2024年4月より3名で支部運営を行っております。現在の活動は今秋予定をしております。第20回東海支部総会の開催と東海支部会報の発行に向けての準備です。東海・北陸地方の皆様方のお忙しい毎日にひととき、清心で過ごした時間と思い起こすことで、少しでも日々の活力となりますよう、心を込めて準備しております。総会にはお誘い合わせの上、多くのご参加を心よりお待ちしております。

支部長 岩本千恵 連絡先 (052)621-8358

●北海道支部ユリア会 (51人)

暖冬の影響か、春が行ったり来たりして、隠れていた雪が、地面を覆っています。

今年は昭和100年!「支部」に改称したユリア会は、来年、創立40周年を迎えます。

広い大地に点在している同窓の皆様、今年度は冬眠し、令和8年、目を覚ましてお会いいたしましょう。

離れていても、皆さまが、健やかで、充実した一年になりますよう心からお祈りいたしております。

支部長 梅田史恵 連絡先 (0138)43-2995



函館山から愛をこめて

●東京支部 (2,043人)

2025年9月14日(日)清澄庭園のお庭を眺めながらの第27回東京支部総会・懇親会を開催の運びとなりました。一人でも多くの方に笑顔と喜びをお届けできるよう、役員一同、心を込めて準備を進めております。2024年は、吉祥寺の旧修道院にて、お懐かしい渡辺和子前理事長のお声とご本に触れる読書会を開催し、心温まるひとときを過ごしました。いつまでも変わらない「清心スピリット」を胸に、皆さまが心を繋ぐ機会をご案内してまいります。



期をまたいだご縁に感謝♡



京阪神支部新役員

●京阪神支部 (2,211人)

京阪神支部では、4月から、いろいろな期から集まった新役員で支部活動を開始しております。次回総会・懇親会は、従来の8月開催から変更し、2026年9月27日(日)です。支部会員の皆様に笑顔で再会を喜んでいただける同窓会となるよう、これから準備してまいります。まだ不安もございますが、まずは同窓会づくりを楽しもうと、役員一同、ワクワクしております。来年9月、多くの同窓生の方々との再会を心より願っております。

支部長 伊藤めぐみ 連絡先 080-6187-7370

●鳥取支部 (101人)

コロナ禍以降、久しぶりの鳥取支部同窓会の写真です。ごらんいただけますように私達皆にこやかな顔で写真に写ることができました。といいますのも鳥取支部会員の皆様はもうご存じなのですが、鳥取支部が引継がれていけなくなるかも…との窮地に陥ってからその後、その問題が無事解決でき、そのご報告からスタートした会だったからなのです。新たに再出発いたします当支部をこれからもよろしくお願ひいたします。



新しいお仲間もお迎えして

二〇二五年度同窓会代議員総会

二〇二五年度同窓会代議員総会は、令和七年五月三十一日(土)、ノートルダム清心女子大学中央棟八階会議室にて、代議員二十五名、委任状出席八十六名の参加で開催され、提出議案はすべて承認されました。

第一号議案

令和六年度事業報告及び収支予算承認の件

第二号議案

令和七年度事業計画及び収支決算承認の件

同窓会施行細則改定承認の件



二〇二五年度代議員名簿

代議員について
年一回の代議員総会は、同窓会の最高議決機関です。総会に出席し(委任状含む)、同窓会の活動や、会のあり方などを審議していただきます。

期・科	氏名
大70・生	平井夢香
大70・児	平井万裕咲
天70・児	平尾美咲
天70・食	片岡里菜
天70・食	畠中菜緒
天71・英	天田和佳菜
天71・英	足田和佳菜
天71・日	大松岡歩美
天71・日	岩藤真琴香
天71・日	小谷合友友
天71・社	坂田知佳
天71・社	山本亜季
天71・生	山谷岡歩美
天71・生	大谷岡もえ
天71・児	守藤那美
天71・児	吉岡桃佳
天71・食	天岡千佳奈
天72・英	瀬川美月
天72・英	野坂桃子
天72・日	坂本結菜
天72・日	徳川芽依
天72・現	島田百音
天72・現	島田夢叶
天72・生	安寺井あさひ
天72・生	大寺井佐耶香
天72・児	原田真宝
天72・食	大石千晴子
天72・食	大石川千晴子
天73・英	田邊香帆
天73・英	佐藤亞弥
天73・日	白石千尋
天73・日	谷川琴美
天73・現	近藤瑠奈
天73・現	田嶋祥夕
天73・生	土田真夕
天73・生	船越万由
天73・児	淺野優纱
天73・児	大島優紗
天73・児	三谷原ゆり子
天73・食	大中美恵
天73・食	大若山実加

(2025.5 現在 177名)

期・科	氏名
大57・児	秀藤田雅子
大57・食	井上結貴子
大58・食	柏瀬晴佳
大58・食	小林由佳
大59・生	中原三希江
大60・社	横尾早奈惠奈
大61・日	大谷川有紀
大61・日	西川綾華
大62・日	渡辺貴子
大62・日	渡辺圭里
大63・社	石田みずえ
大64・社	川保野由佳奈
大64・社	渡枝佑充
大65・児	末藤綾乃
大66・英	藤野杏
大67・日	渡木綾貴
大68・英	青木杏
大68・英	渡井慶乃
大69・児	近木久惠
大39・児	藤村恵
大39・食	藤山百合
大40・英	永澤香
大40・国	竹木涼香
大40・英	木村香緒
大41・英	藤森千恵
大41・英	瀬木千恵
大41・英	佐藤千恵
大41・家	佐藤千恵
大42・英	伊藤千恵
大43・英	高野千恵
大44・英	渡辺千恵
大44・英	井田千恵
大45・英	大庭千恵
大45・國	藤井千恵
大46・食	佐藤千恵
大47・食	佐藤千恵
大48・児	大庭千恵
大49・英	佐藤千恵
大50・英	佐藤千恵
大51・英	佐藤千恵
大52・日	内藤千恵
大52・食	内藤千恵
大54・食	金谷千恵
大55・社	金原千恵
大56・生	野瀬千恵
大70・生	尾本千恵

期・科	氏名
大31・家	斐甲美恵
大32・家	池田比美子
大32・家	佐久間敦子
大32・家	横溝敦子
大33・英	森川千代
大34・国	前田敦子
大34・家	岸田祐子
大35・國	時田美子
大35・家	中野明子
大35・児	坂上いづみ
大36・家	木田容子
大36・児	佐藤恵子
大36・食	梅田敬子
大36・食	青木知恵
大37・食	田中慶子
大37・食	近木美智子
大38・國	木村久恵
大39・児	藤山小百合
大40・英	中岩千恵
大40・國	伊藤千恵
大40・英	高野千恵
大41・英	佐藤千恵
大41・家	内藤千恵
大42・英	仁科千恵
大43・英	東橋千恵
大44・國	藤井千恵
大44・児	大庭千恵
大45・英	福井千恵
大45・家	岡田千恵
大46・食	岡田千恵
大47・食	北原千恵
大48・児	堀千恵
大49・英	筒加千恵
大50・英	米井千恵
大51・英	高橋千恵
大52・日	内藤千恵
大52・食	菱川千恵
大54・食	金谷千恵
大55・社	金原千恵
大56・生	野瀬千恵
大70・生	尾本千恵

期・科	氏名
大8・國	枝子良和
大10・家	元井比和
大13・家	元井藤和
大15・國	元井光
大15・家	元井安
大17・英	元井天
大18・英	森井野
大18・國	元井本川
大18・児	元井賀野
大18・児	元井賀野
大19・國	元井坂橋
大19・食	元井稻穂
大20・児	元井和鈴
大20・食	元井豊
大21・國	元井青鳥
大21・家	元井甲斐
大21・児	元井長正
大22・児	元井三宅
大23・國	元井野代
大23・児	元井長椋
大24・英	元井神佐
大24・英	元井菊
大24・家	元井優
大25・英	元井千恵
大25・國	元井仁
大26・英	元井河原
大26・児	元井豆谷
大26・児	元井福牧
大26・食	元井本山
大27・家	元井服佐
大28・國	元井脇岡
大28・家	元井原田
大28・家	元井柴長
大28・食	元井大月
大29・英	元井秀久
大29・児	元井光
大29・食	元井坂野
大30・英	元井眞由
大30・食	元井金
大31・英	元井畑裕

二〇二五年度代議員名簿

代議員について
年一回の代議員総会は、同窓会の最高議決機関です。総会に出席し(委任状含む)、同窓会の活動や、会のあり方などを審議していただきます。

講座名	講師	内容	曜日・期間等	受講料(全納)	教材費
ペン習字	橋本真理(紫泉)	公的資格の文部科学省後援硬筆毛筆書写検定	5月～1月(8～9月休講) 毎週水曜日15:00～16:10	20,700円	テキスト代・資料代他 (4,000円程度) 書写検定受験者は受験料別途必要
きもの着付け	吉井陸美	ゆかたも留袖も自分で着られるようになります。和の文化やマナーも学びます。就活のプロフィールに記入できる資格取得も可能です。	5月～2月(8～9月休講) 毎週金曜日 ①10:00～12:00 ②10:30～12:30 ③13:30～15:30	23,500円	テキスト代(2冊) 4,080円(税込)
日本舞踊(正派若柳流)	若柳桃保	楽しみながら日本舞踊ができる様、初心者の方にも習得しやすい小曲を中心	5月～3月 第1・3木曜日 9:15～10:15	34,100円	着物(ゆかた)・足袋等は各自ご用意ください 扇(舞扇)をお持ちの方はご持参ください

今年度の文化講座は、「ペン習字」「きもの着付け」「日本舞踊」の開講が決定しました!

5月から開講しておりますが、開講後でも申込可能ですので受講希望の方はお気軽にお問い合わせください。

※冷暖房費年間1,100円が受講料に含まれています。

2025年度文化同好会

同好会名	内容	開講期間	部員数(令和7年1月時点)
源氏物語を読む会	同窓会文学講座を継承し、源氏物語に親しむ	第1月曜日(月1回) 10:30～	11人
文化同好会募集!!			
上記の文化同好会のように、趣味が同じ同窓生・学生が参加し、サークル感覚で楽しく活動できる同好会を随時募集しています。			
趣味の例：刺繍、水彩画、イラスト、映画鑑賞、語学など			
☆申請方法などは同窓会までお問い合わせください☆			
ノートルダム清心女子大学同窓会 TEL(086)253-8496 岡山市北区伊福町2-16-9 E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp			

二〇二五年度役員名簿

(○は会長 ○は副会長)	田中恵	前田明	古川智	吉藤行	藤原佳希	清川紀	荒川浩	友井千裕	松井裕</td

同窓会HPをリニューアルしました♪

①同窓会会報更新ページ

過去の第46号から今お手元にある最新の61号までHP上で閲覧することができます！

手元にない会報の記事が読みたいという時にぜひご活用ください！

※46号以前の更新は未定です。

閲覧方法：二次元コードを読み込む、または「ノートルダム清心女子大学同窓会」検索

②同窓会パンフレット「るるど」更新ページ

3年前から新年度に在校生へ同窓会パンフレット「るるど」を配布しています。

同窓会が力を入れている学生支援のひとつである資格取得支援講座など、同窓会のあれこれが詳しく掲載されています！

「同窓会って何をしているの？」「何のための同窓会？」ということを在学生や同窓生にぜひ知りたい方へ、同窓会を感じてもらえると嬉しいです♪

閲覧方法：二次元コードを読み込む、または「ノートルダム清心女子大学同窓会」検索

③同窓会会則ページ

この会則の下、同窓生から選出された理事約20名（ボランティア）、事務員（同窓生）2名で活動しています。

大変なこともあります、期や学科を越えて和気あいあいと活動を続けています！

活動内容は会報の活動報告をご覧ください！

在学生や同窓生へのサポート等へ興味のある方はお気軽にお問い合わせください♪

ぜひ同窓会で一緒に活動しましょう！

同窓生（会員）に関する会則もありますのでお手すきの際にご確認ください。

大学からのお知らせ

入試広報部から

New! ファミリー制度～2026年度入試から導入～

受験生の母親または姉妹が本学の卒業生もしくは本学に在籍している場合、入学金を全額免除します。

オープンキャンパス及び入試の詳細については、受験生サイトにアクセスし、該当ページで確認してください。（本学受験生サイト）



2025年度 役職者の紹介

学長 津田 葵（英文学科14期）
副学長（人間生活学部教授） 小林 謙一
副学長（情報デザイン学部教授） 中本 幸一
副学長（国際交流センター教授） 金山 勉



2025年度 オープンキャンパスのご案内

- 2025年7月20日（日） 9:30～14:00（9:00受付）
- 2025年8月8日（金） 9:30～14:00（9:00受付）
- 2025年8月24日（日） 9:30～15:00（9:00受付）
- 2025年12月13日（土） 9:30～12:00（9:00受付）
- 2026年3月20日（金・祝） 9:30～14:00（9:00受付）

入試広報部 TEL:086-255-5585(直通)

2024年度 寄付金等のお礼とご報告

卒業生の皆様には「一粒の麦」などを通じて、日々から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。2024年度も多くのご寄付を賜りました。2024年度寄付金について、以下のとおりご報告申し上げます。

● 学術研究・教育活動の奨励または支援	5件	115,000円
● 教育研究環境の拡充	13件	4,500,000円
● 本学学生に給付する学資	9件	5,245,000円
● 目的は問わない	33件	479,232円
計10,339,232円		

本学では、これからも学生支援に全力を挙げてまいります。

引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2024年度 退職者一覧 ありがとうございました

教員（2025年3月31日付）

文学部 教授 尾崎 喜光
人間生活学部 教授 赤木 雅宣
キリスト教文化研究所 教授 小林 典徳
文学部 准教授 家入 博雄
人間生活学部 准教授 福田 敦子
人間生活学部 准教授 中川 敦子
人間生活学部 准教授 伊藤 美保子
人間生活学部 准教授 小見山 百絵
人間生活学部 准教授 山下 美保
人間生活学部 助手 辻 まどか

職員（2024年12月31日付）

入試広報部 藤原 久美子

職員（2025年3月31日付）

総務部 高原 憲章
施設企画管理部 大倉 恭子
入試広報部 起塚 郁夫
入試広報部 竹内 伸徹
入試広報部 波多野 徹
キャリアサポートセンター 竹内 嘉代子
人間生活学部 板田 春風

同窓会会報読者アンケート2025

同窓会会報ならびに同窓会活動について、同窓生の皆さまのご意見・ご要望をお聞きし、今後の同窓会活動に生かしたいと思い、このアンケートを実施するに至りました。現在約20名の同窓会役員はボランティアで活動しており、同窓生の皆さまからの声がモチベーション向上につながります。

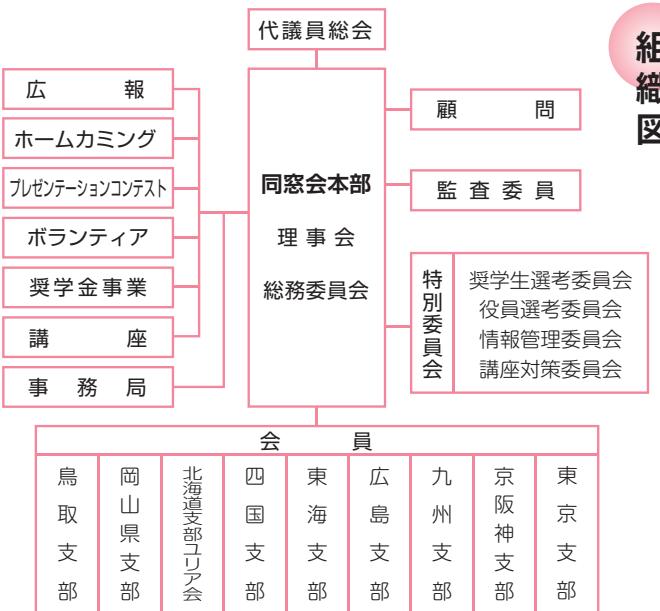
アンケートの所要時間は約5分となり、貴重なお時間を頂戴しますが、私たちがよりよい同窓会運営を続けていくためにも、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

回答方法：右の二次元コードを読み込んでご回答ください

回答期限：2025年12月31日（水）



組織図



休館日

土曜日・日曜日・国民の祝日・創立記念日・プレジデンツデー・クリスマス・夏季休業・冬季休業等

諸会議・趣味の集まり・同期会など

使用目的

会議・会合等

（会議・会合等）4時間以内

平日：9時～16時

①

②

※冷暖房費は使用料に含む

部屋の名称	収容人数	使 用 料	
		(会議・会合等) 4時間以内	平日：9時～16時
1F 第1会議室	20人	3,000円	4,000円
1F 第2会議室	10人	1,500円	2,000円
2F うめ（和室）	7~8人	2,000円	2,500円
2F かえで（和室）	7~8人	2,000円	2,500円
備 考		超 過 料 金 (1時間につき各料金の2割増し)	

同窓会館利用のしおり

使用できる人

① 学生・同窓生・岡山清心女子専門学校・ノートルダム清心女子大学現旧教職員（客員）及びその家族・同窓会会員が承認した者

住所等変更届けのお願い

住所等に変更があった場合は、すみやかに会員情報連絡ください。ご連絡ください。FAX・Eメールで同窓会事務局まで

ゆめ文庫の活動

- 日時 第2・第4木曜日 10:00～16:00
- 場所 ルルド館 2階 第2会議室
- 内容 ①点訳絵本の作製と貸し出し（一般の方・岡山盲学校小学部の方）
②点訳絵本蔵書目録の作成
③「同窓会会報」の点訳（パソコン）

ボランティア募集中！

エンジェル会の活動

- 旭川荘でのボランティア活動
・児童院・睦学園・療育園
*コロナ禍以降、活動は休止しています
- ハンドベルの活動 ルルド館
練習日 第2金曜日（10:00～）
第4月曜日（13:30～）

フリージアの会の活動

- 日時 第2火曜日・第4水曜日（10:00～14:30）
- 場所 ルルド館 1階 第1会議室
- 内容 奨学生支援バザーに向けて手作り品の製作

○活動に参加ご希望の方は、お問合せください
ノートルダム清心女子大学同窓会
TEL 086-253-8496 Mail rurudo@theia.ocn.ne.jp



ホームカミングデー 「同窓生の集い」のご案内

令和7年11月2日(日) — 大学祭初日 —

ホームカミングデーは大学祭にあわせて開催します。

卒業期・学科関係なくご参加いただけます。クラス会にもご利用ください。

皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお申込みください。

■ 時 間：12:00～〔受付11:30～〕

* 終了後は自由にご歓談・散策をお楽しみください

■ 会 場：大学学内

■ 申込み締切：9月30日(火)まで

■ 内 容：会食、ハンドベル演奏(エンジェル会)

学内ツアー(未定)

■ 参 加 費：3,500円(昼食代含む)

■ 申込み方法：会報に同封の振込用紙にて振込

* 会場につきましては、当日掲示等でご案内させていただきます。

* ご参加の方は、配布資料にお名前を記載いたします。ご了承ください。



エンジェル会より

エンジェル会の活動の一環としてハンドベル(ミュージックベル)を始めて、今年で12年目を迎えます。ハンドベルの美しい音色をお楽しみください。

大学23期・43期の皆様へ

ご卒業50年・30年をお迎えになられ、心よりお喜び申し上げます。皆様のご卒業50年・30年の節目の年に、「同窓生の集い」へのご参加を呼びかけています。懐かしいキャンパスで友と再会しませんか。ささやかな記念品を用意しております。どうぞ皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

大学23期 食品栄養学科の皆様へ

卒業して早50年。いかがお過ごでしょうか。11月2日のホームカミングデーに合わせて同期で集いませんか。終了後、引き続き同期会を予定しています。懐かしい学舎、新しくなった構内の散策も可能です。皆様のご参加をお待ちしております。

奨学生支援バザー

フリージアの会による手作り品、セレクトショップ、遊休品、マイショップ、またブランドリユース品もあります。掘り出し物ぞくぞく、魅力満載です。ぜひお越しください。

● 時 間：10:00～14:00 ● 場 所：ヨゼフホール 1F ヨゼフホールラウンジ

注意事項：学内への車の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。

* 中止・変更があった場合は、同窓会HPでお知らせします。

●題字 故・高木聖鶴

編集後記

個人情報保護法施行に伴い、本会では情報管理委員会を設け、会員の皆様の個人情報の適切な取り扱いに努めています。

個人情報の収集は、本会が必要な範囲に限定し、使用目的を明確にする。
同窓会に登録されているデータは、ノートルダム清心女子大学同窓会から
の連絡送付
● 同窓会・各支部・各部会の活動支援
● 会員名簿の作成
● 会員確認調査
● 会員からの申請
会員は、本人の個人情報の開示・訂正・提供範囲の変更や削除の申請ができる。

個人情報の取り扱いについて

会報六十一号をお届けします。今号はシスター来日百周年、新学棟トリニティホールについて掲載しています。
今までの百年を振り返り、これから先の百年に向けて大学の更なる発展を願っております。
同窓会広報部では、「置かれた場所で咲く」をテーマに卒業生の特集を企画しています。
それぞれの持ち場で、ていねいに過ごされている同窓生の皆さまの情報をお募集しております。どうぞお知らせください。
誌面のメインカラーはバラ色です。
バラには、「東光の」とく明るく、バラの「ごとく芳しき愛徳をもつて」という意味がこめられています。